

実践女子大学 生活科学部

生活文化学科

生活心理専攻・幼児保育専攻

選べる、見える、未来の姿



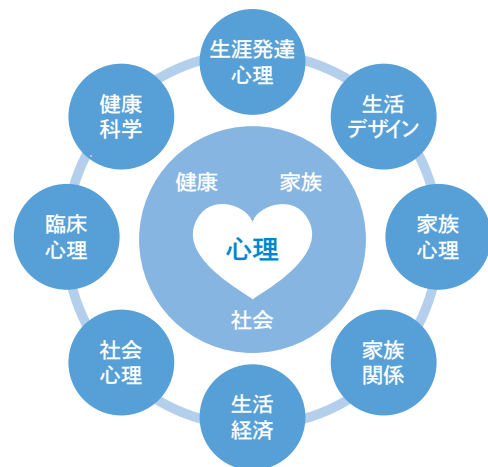
Jissen Women's University
Department of Human Sciences and Arts
Psychology and Human Life
Child Care and Education



生活心理専攻

幼児保育専攻

学びの領域



生活心理専攻では

人の生涯発達の理解を基に、家族、社会、健康に関する学びを通して、生活課題を捉え、心理学的視点から分析し、解決する力を身につけ、社会で活躍できる人材の育成を目的としています。人の生活や心理に関心を持ち、自分や他者の生活の質の向上や社会に貢献したいと考える、意欲ある人材を求めます。

ゆるやかな3つのコースプログラム

出口を意識した履修のモデル



公認心理師・専門職 コースプログラム

心理専門職として、医療・福祉・教育等の分野で対人支援・研究を行う専門家を目指す。※大学院進学をサポート



家庭科教員 コースプログラム

様々な生徒に対応できるカウンセリングマインドをもった中学校・高等学校の家庭科教員を目指す。



キャリア心理 コースプログラム

生活を心理学的視点から学び、民間企業や公務員としての就職を目指す。

(※公認心理師を目指すには、大学院進学など公認心理師試験の受験資格を得て国家試験に合格することが必要です)

高橋 桂子

生活経済学・生活経営学研究室

生活経済学研究室では「自分らしさ」に拘った研究を行っています。卒論テーマは「女性に昇進意欲がないって本当?」、「30代女性の投資意欲に金融リテラシーが与える影響」や「先延ばしをself-nudgeで抑制する」などで、潜在クラス分析や順序回帰分析を用いてdata-driven, evidence-basedで解析しています。データ分析はまるでお料理のように、煮る・焼く・蒸す…手法は沢山あります。気に入った手法をマスターしませんか。

卒業論文キーワード

金融リテラシー、リーダーシップ教育、無意識の偏見、既婚男性の家事参加



水野 いずみ

社会心理学研究室

社会心理学研究室では、ゼミ生自身の関心に基づき、社会と心理のダイナミクスを明らかにすることに取り組んでいます。3年生のゼミでは、前期は、初学者向けの社会心理学の書籍を分担して順番に発表します。後期は、毎年、ゼミ生のみなさんと相談し、内容を決めます。3年生のゼミをふまえて、4年生では、各自が取り組みたい内容について卒業論文に取り組みます。

卒業論文キーワード

親密な人間関係(家族・友人・恋愛など)、コミュニケーション(対人・インターネットなど)、ジェンダー、精神的健康(幸福感など)、文化(身近な創作活動や作品鑑賞など)



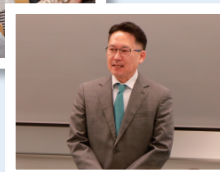
八木 孝憲

教育心理学／臨床心理学研究室

本研究室では、学習、発達、動機づけなどの心理学的原理を探究し、教育現場への応用を目指します。教育・学校心理学に関心のある学生を歓迎し、調査・実践研究を通じて科学的視点を養います。児童虐待を含めた教育課題の解決に向けた理論と実践の融合を重視し、教育の質向上や子どもの健全な成長を支援することを目標としています。

卒業論文キーワード

チーム学校、児童虐待、スクールカウンセリング、家族支援



取得できる資格・免許

公認心理師【※国家試験受験資格】
認定心理士
認定心理士(心理調査)
社会調査士
中学校・高等学校教諭一種免許(家庭)
社会福祉主事任用資格
児童指導員任用資格
(要:中学校・高等学校教諭免許)
司書教諭(要:中学校・高等学校教諭免許)
准学校心理士

主な就職・進学先

心理専門職(日本赤十字社赤十字子供の家、横浜市総合リハビリテーションセンター、地域療育センターあおば)
中学校・高等学校家庭科教員(東京都教育委員会、千葉県教育委員会、香川県教育委員会)
企業(明治安田生命保険相互会社、ラッシュジャパン合同会社、(株)ベネッセスタイルケア、東京海上日動火災保険(株)、キュービー株式会社、日本郵便株式会社)
公務員(横浜市役所、三島市役所、文京区役所、羽村市役所、上野原市役所、館林市役所、三条市役所)
進学(横浜国立大学大学院、愛知教育大学大学院、東京女子大学大学院、川村学園女子大学大学院、聖徳大学大学院)

生活心理専攻
Instagram



JISSEN_LIFE_PSYCHOLOGY

幼児保育専攻では

人間性豊かで信頼できる、質の高い保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の養成を目的としています。子どもと子どもを取り巻く環境に関心を持ち、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格・免許を取得して、将来、保育所、幼稚園、小学校等で働くことを希望している、意欲ある人材を求めます。

希望する資格・免許に応じて選べるコース

幼稚園教諭・保育士コース

保育士資格と幼稚園教諭一種免許を取得し、保育所・幼稚園・認定こども園の保育者、児童福祉施設の職員を目指します。

小学校教諭・幼稚園教諭コース

小学校教諭一種免許と幼稚園教諭一種免許を取得し、主に小学校の教員を目指します。幼小接続に関する理解の深さが強みです。

その他取得できる資格・免許

司書教諭（要：小学校教諭免許）
認定心理士（幼保コースのみ）
社会調査士
社会福祉主事任用資格
児童指導員任用資格
（要：幼稚園教諭免許あるいは小学校教諭免許）
准学校心理士

日野市との協働

本学が立地し、子育て支援が充実している日野市内の保育所、幼稚園、小学校、福祉施設との緊密な連携を図り、協働して実習やボランティア、地域活動に取り組むことで多くの学びの機会を得ています。

ボランティア活動の単位化

日野市の幼稚園・保育所・小学校・児童館で継続的にボランティア活動を行うことで単位認定が可能な新たな科目を開設しました。



手をつなごう・こどもまつり

日野市内の市民団体・行政機関が連携・協働して秋季に開催されるこどもまつりに、本専攻の1・2年生が企画運営側として毎年参加しています。



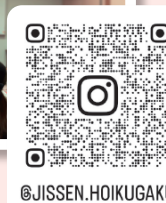
野尻 美枝

保育学研究室

保育学研究室では、保育の意味を表す英語表記「Early Childhood Education and Care」のうち、特にCareの心もちを大切に捉えて探究しています。このCareという単語には、「大切に扱う」「心配する」「世話をする」「関心をもつ」「愛する」といったニュアンスが含まれており、ゼミ生達は皆、愛情豊かな学生ばかりです。

卒業論文キーワード

子ども、保育実践、比較保育、児童文化、子育て支援



@JISSEN.HOIKUGAKU

井口 眞美

幼児教育学研究室

幼児教育学研究室では、3年次に近隣の保育現場へ足を運び、保育園児と一緒に劇や合奏、ダンス等の発表会を行っています。4年次には、保育・教育現場の実情や課題から見出した各自の問いを明らかにするため、文献を読んだり実地調査に行ったりしながら卒業論文を完成させます。みなさんも理論と実践を往還しながら、保育・教育に関する学びを深めましょう。

卒業論文キーワード

保育実践、子ども主体の保育、保育現場との連携、アクションリサーチ、産官学連携



渡辺 敏

初等教育研究室(算数)

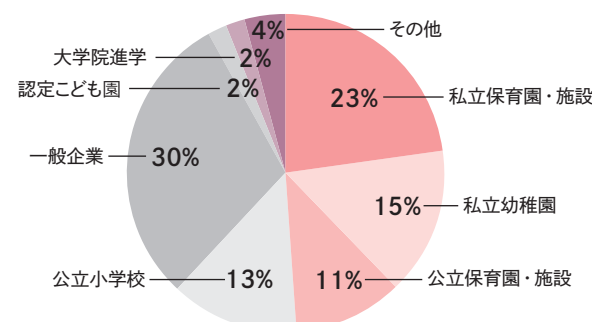
3年生前期では教育心理学の本を読み、テーマについて話し合うことや学んだことをレポートに書くことをしています。後期は自分の関心のある論文について調べ発表をしています。4年生では自分の関心のあるテーマを選び、実際の現場で観察や支援、アンケート等を行い、データを集め論文に書いています。

卒業論文キーワード

教科教育、学級経営、学習意欲、自己肯定感、メタ認知



2025年3月卒業生 進路



主な就職・進学先

公立保育所・幼稚園（日野市、板橋区、文京区、三鷹市、杉並区、世田谷区、北区、新宿区、相模原市、さいたま市、長野市、静岡県）

私立保育所・幼稚園

児童福祉施設（乳児院、児童館、児童相談所）

公立小学校（東京都、埼玉県、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉県、茨城県、山梨県、静岡県、長野県、福島県）

企業 その他

幼児保育専攻
Instagram



@JISSEN.YOHO

Seibun Life

—Students' Voice—

助手さんは 身近な存在

先生方や助手さんとの距離が近く困ったときにはすぐに相談できます。



和やかな 雰囲気

第一印象から変わらず抱いているアットホームさは、本学の良さと感じています。



フレセミが きっかけ

様々な友達との出会いを通して、私自身の考え方や気持ちに大きな変化が生まれた4年間でした。

大学経由で ボランティア

1年次からボランティアに取り組み、現場に触れることで子どもと楽しく関わることができるようになりました。



部活に挑戦

新しいことに挑戦しようと思い、部活に入りました。楽しく、無理せず自分のペースで活動することができています。



資格に挑戦

幼児保育専攻でしたが、生活心理専攻の科目も履修し、認定心理士の資格を取得しました。



憧れのJ-STAFF

オープンキャンパスで様々な年代の方と関わった素敵な経験は、自分を大きく成長させてくれました。



実習で成長

実習を通して、保育者としての心構えを理解し、成長に繋がられました。



心強い支え

サポートが手厚く、安心して就職活動に取り組めました。

井上 陽童

国語教育学研究室

国語教育学研究室では、ゼミ生それぞれの「主体性」を大切にしています。自分が何を知りたのか、どんな研究をしたいのか、じっくりと考えながら仲間と語り合う機会がたくさんあります。小学校現場の参観や現職教員との交流、教育関連施設の訪問など、学びの機会があればどこへでも行きます。自分にしかできない「学び」を実現する、その姿を全力で応援します。

笠原 良太

家族社会学研究室

家族社会学研究室では、学生の関心に応じて、夫婦・親子・きょうだい関係などについて研究しています。家族関係はプライベートな領域ですが、地域や政治など、周囲の環境に強く規定されています。そうした家族関係の実態を文献講読やフィールドワーク（日野市など）をとおして理解し、個人・家族と社会との関連について考える想像力を養っていきます。



塚原 拓馬

生涯発達心理学研究室

生涯発達心理学研究室では、誕生から死に至る人の生涯について心理学的理解と支援について研究しています。多様化していく現代社会において、人の発達変化も多彩な様相を呈していきます。そのような人の成長発達の特徴について、心理学や関連領域の様々な知見を基にして学習していきます。

作田 由衣子

認知心理学研究室

認知心理学研究室では、学生の関心に沿ってテーマを決め、「感性」を中心に人の知覚や認知に関する様々な研究を行っています。認知心理学は一般的な心理学のイメージとは少し違うかもしれませんが、デザインや印象など生活に関わるテーマもあり、勉強するほど世界の見方が変わる面白い学問だと思います。

島崎 あかね

運動生理学研究室

運動生理学研究室では、運動・健康・身体といったキーワードを中心に、学生自らが関心あるテーマを定めて意欲的に研究を進めています。運動やスポーツの実施と心身の健康の関係、子どもたちの発達発達に対する運動の影響など、自らの体験も踏まえて学びを深めています。

大澤 朋子

社会福祉学研究室

社会福祉学研究室は、子どもや子育て家庭にかかわる事象や社会問題に関心のある学生が集まりますが、卒業論文のテーマは福祉の枠に収まりません。社会福祉学は人権や社会正義を大切に作る学問です。対象となる問題の多くには答えがありませんが、考え続けることが大切です。

田中 正浩

教育学研究室

誰もが自らの体験をもとに語れるのが「教育」ですが、これまで受け入れてきたあたりまえを疑い、冷静かつ客観的に捉え直していくのが教育学研究室です。ゼミ生は、関心ある教育問題をもとに問いを立て、関連知識を共有しつつ、議論を重ねることで「教育を見る目」を養うことになります。

小坂 光

音楽教育研究室

楽器や歌を演奏することだけでなく、身近な「音」を探究する子どもの遊びや表現について、体験しながら学びます。正解のない表現の世界と一緒に旅してみよう。自分の得意な表現の発見だけでなく、他者の表現との出会いも楽しいですよ。

助手室より

生活心理専攻では心理実験や統計、幼児保育専攻では離乳食実習や沐浴など演習を通して充実した学びが得られます。また、授業だけでなく教員や上級生と交流できるセミナーなどもあります。助手は、学生が学びに集中できるよう授業や実習の補助を行います。入学して不安なことがあったら気軽に相談してください。丁寧にサポートしていきます。



日野キャンパスで
お待ちしております！



オープンキャンパス
情報はここから